

宮城県農山漁村発 イノベーション 人材育成研修

～起業・新規事業のために～

〈 参加費無料 〉

参加者募集!



「農山漁村発イノベーション」とは、6次産業化※を発展させて、農林水産物だけでなく地域の文化・歴史や森林、景観などの多様な地域資源も活用し、農林漁業者はもちろん、地元の企業なども含めた多様な主体の参画によって新事業や付加価値を創出する取組のことです。

この研修では、地域にある資源を活用して多様な「なりわい（ビジネス）」を創出するために、アイデア出しから事業計画書作成までを一体的に習得する講義とワークショップを実施します。

※6次産業化：農林漁業者等が生産から加工、販売まで一体的に取り組むこと

期間

令和5年10月～令和6年2月（研修全7回、個別支援1回）

対象者

宮城県内で、3年後までに農山漁村の地域資源を活用した事業を始める意向のある方

【対象者の例】

- ✓ 宮城県居住の地域おこし協力隊
- ✓ 地域資源を活用した事業を検討している事業者（経営者・新規事業担当者等）

定員

15名（申込順）



主催 宮城県

※この事業は宮城県が株式会社プロジェクト地域活性に委託して実施するものです。

第1回

10月27日（金）10:00～16:00
会場：ショーケー本館ビル

「ビジネスモデルの考え方」
講師が実践する地域資源を活用したビジネスの取組紹介と農山漁村ビジネスの可能性を学びます。

第2回

11月5日（日）10:00～16:00
会場：ショーケー本館ビル

「地域資源の捉え方」
農山漁村ビジネスの展開における地域資源の捉え方のポイントを学びます。

第3回

11月21日（火）10:30～18:00
11月22日（水）10:30～16:30

会場：七ヶ浜健康スポーツセンター「アクアリーナ」
※現地集合、現地解散

*両日七ヶ浜の特産品を使った昼食を予定。（各自負担）

懇親会及び宿泊について

- ・11月21日（火）の夜に七ヶ浜町内で講師との懇親会を開催します。
- ・希望者は七ヶ浜町内に宿泊できます。

※懇親会、宿泊ともに自由参加、別途料金がかかります。詳細は受講者におって連絡いたします。

「現地で学ぶフィールドワーク」
七ヶ浜町の菖蒲田海水浴場等をまわり、町内で地域づくり活動をしている企業・起業家から、地域資源を活かした商品・体験等ビジネスの実践方法を学びます。

「個人及び企業のニーズの捉え方」
個人及び企業両方のニーズの捉え方について学びます。

「ビジネスモデル（仕組み）の基礎」
個人及び企業それぞれをターゲットにしたビジネスモデルを策定するための基礎について学びます。

第4回

12月15日（金）10:00～16:00
会場：INTILAQ東北イノベーションセンター

「ビジネスモデルの検討」
第3回までに学んだ内容を踏まえて、実践可能な受講者自身のビジネスモデルを検討します。

第5回

1月12日（金）10:00～16:00
会場：INTILAQ東北イノベーションセンター

「ビジネスプラン（実施計画）の策定」
受講者個々がビジネスモデルを実施するためのスケジュールを立て、ビジネスプランを策定します。その後、受講者間で相互に意見交換を行います。

第6回

2月9日（金）10:00～16:00
会場：INTILAQ東北イノベーションセンター

「EC、クラウドファンディングの活用」
ECを活用した販売・ブランディング戦略、クラウドファンディングを活用した資金調達・顧客づくりについて学び、ビジネスプランに活用します。

第7回

2月22日（木）10:00～16:00
会場：INTILAQ東北イノベーションセンター

「受講生同士のプレゼン大会」
策定したビジネスプランの発表会を行います。プレゼン後、講師・受講者全員で審査・アドバイスをを行います。

個別支援

1月29日（月）10:00～17:00
2月6日（火）10:00～17:00
2月13日（火）10:00～17:00
※各受講者1人1時間
会場：オンラインで実施

「ビジネスプラン策定 個別支援」
策定するビジネスプランについて、個別支援をオンラインで行います。

特定非営利活動法人えがおつなげて 代表理事 曾根原 久司氏



1961年生まれ、長野県出身。農山漁村の地域資源を活用したビジネスの第一人者。金融機関等企業経営の経営コンサルタントを経て、現職。銀行などの経営コンサルタントを通して日本の未来に危機を感じ、その救済モデルを創造すべく、東京から山梨の農山村地域（北杜市）へ移住し、地域資源を活用したビジネスを起業。

2001年に、都市と農村の共生社会の実現を目指す「NPO法人えがおつなげて」を設立。地域資源を活用した三菱地所グループなど首都圏の大手企業及び金精軒など山梨県内企業と連携し、耕作放棄地や森林資源といった農村資源の活用と企業のCSV（社会や地域の課題解決を企業の事業につなげること）を同時に実現するビジネスモデル「企業ファーム」の取組みを展開。これまで三重県・滋賀県・長野県等の農山漁村起業家育成研修を担当して、200名以上の起業をサポート、成功に導いてきた。

【主な著書】

「日本の田舎は宝の山－農村起業のすすめ」（日本経済新聞出版社、2011・2019改訂）、
「農村起業家になる－地域資源を宝に変える6つの鉄則」（日本経済新聞出版社、2012）。



内閣府 地域活性化伝道師、山梨大学客員 准教授、山梨県立農業大学校 講師、内閣府休眠預金等活用審議会 専門委員、総務省 地域力創造アドバイザー、農林水産省 農地水環境保全施策委員などを歴任。

第3回
「現地で学ぶ
フィールドワーク」

REZAIN / しちがはまツーリズム 代表 鈴木若子氏



1980年生まれ、七ヶ浜町出身・在住。総務省 地域力創造アドバイザー。東京で編集・営業、デザインの経験を積んだ後、宮城に戻り2011年 独立。ホームページ制作、商品開発、企業ブランディング、広報戦略策定など、デザインを軸とした企画プロデュースを行う。手がけた実例をベースにSNSプロインストラクターとして、企業や個人向けのSNSやDX講座の講師も数多く務める。

地域づくりの分野においては、2021年1月、地元七ヶ浜にて、しちがはまツーリズムを設立し代表に就任。（一社）七ヶ浜町観光協会理事にも就任し、様々な体験やクラフトビール等の商品開発を行う。またプロ人材として、数社と人材シェアリング契約をしている。

お申込にあたっての留意点

- ・原則、現地での参加とさせていただきますが、やむを得ず欠席された方には、WEB配信での代替視聴を実施します。（後日配信予定）
- ・研修参加に伴う会場までの交通費・宿泊費・昼食代は各自負担とさせていただきます。

会場案内

第1回～第2回

ショーケー本館ビル BF会議室

(住所：宮城県仙台市青葉区五橋2丁目11-1)

- * 仙台市営地下鉄南北線「五橋駅」下車 南1出口より徒歩2分
- * お車でお越しの際は、近隣の有料駐車場をご利用願います。

第3回

七ヶ浜健康スポーツセンター「アクアリーナ」 2階アクアスタジオ

(住所：宮城県宮城郡七ヶ浜町吉田浜字野山5-1)

- * 公共交通でお越しの方は七ヶ浜町民バス「ぐるりんこ」をご利用ください。
- (公共交通でお越しの場合、事務局からバス時刻等の詳細をおってご連絡いたします。)
- * お車でお越しの際は、無料駐車場をご利用ください。

第4回～第7回

INTILAQ東北イノベーションセンター 1階クラスルーム

(住所：仙台市若林区卸町2-9-1)

- * 仙台市営地下鉄東西線「卸町駅」下車 北1出口より徒歩5分
- * お車でお越しの際は、近隣の有料駐車場をご利用願います。

お申込について

申込期限：令和5年10月23日(月) 17:00

※期日前でも定員になり次第、締め切らせて頂きます。

申込方法：以下3つの方法のいずれかによりお申込みください。

- ・googleフォーム(右記QRコードから必要事項を入力・送信)
- ・FAX(下記「参加者申込書」に必要事項を記載の上、「お申込・お問い合わせ先」記載のFAX番号宛てに送信)
- ・Eメール(①お名前(ふりがな)②所属法人・団体等③役職④電話番号⑤Eメール⑥第3回(11月21日、22日)の公共交通ご利用の有無⑦現在想定している事業内容(記入できる範囲で結構です)についてメール本文に記載し、「お申込・お問い合わせ先」記載のEメールアドレス宛てに送信)



※参加申し込みの際に取得した個人情報は本事業以外の目的では使用いたしません。

お申込・お問い合わせ先

株式会社プロジェクト地域活性

〒984-0015 仙台市若林区卸町2-9-1 INTILAQ東北イノベーションセンター内

TEL：022-349-4891 FAX：022-349-4892

Eメール：miyagi.inove@prokatu.jp(担当：沼澤、伊藤)



参加申込書

| | | |
|--------------------------------|------|---|
| 氏名 | ふりがな | 第3回(11月21日、22日) の公共交通ご利用の有無 有 ・ 無 |
| | | |
| 所属法人・団体等(役職) | | |
| 連絡先(電話番号・Eメール) | TEL | |
| | Eメール | |
| 現在想定している事業内容 (記入できる範囲で結構です) | | |